



週報



地区テーマ
友だちをつくらう

入間ロータリークラブ

2020-2021 RI 会長:ホルガー・クナーク RI2570 地区ガバナー:相原 茂吉 会長:忽滑谷明 幹事:繁田光

第1号 3133回例会 2020年 7月 2日(木)

<ビジター・ゲスト>

米山記念奨学生ブサル・リラ バルラブ 様



ネパール出身で、今は東京国際大学商学研究科修士一年です。開発途上国発展のメカニズムについて勉強しています。日本来てから沢山良いことも、沢山苦労したことも一杯ありますが、ロータリーとの繋がりでこれからの道を安全で楽しくいくことを願っています。

米山奨学会からのご支援を日本人の温かい心と想い、この素晴らしいチャンスを自身の研究に専念して、私の目的である母国ネパールの経済成長に貢献できる人材になりたいと思っています。

入間 RC 世話クラブが行う全てのプログラムに積極的に参加したいと思っています。2年間お世話になります。宜しく願い致します。

バッチ交換

滝沢直前会長から忽滑谷明会長へ



<今月のお祝い>

会員誕生日	齋藤金作君 田中快枝君 吉永章子君(喜寿)
夫人誕生日	杉田理加様 菅野紀代様 一柳千文様
結婚記念日	後藤健君 吉沢誠十君

喜寿のお祝い

吉永章子会員



喜寿祝いのお祝いをクラブより頂戴致し有り難うございました。

健康な体を両親に感謝しています。早いものでロータリーに入会させて頂いてから足掛け 23 年目になりました。人生 100 年時代 4 分 3 を通過しましたが未だ 23 年もあります。まあ、こんな気構えでいますが個人差もありますし彼方にお任せですね。

「和顔愛語」をモットウに貪りの心を持たず利他の心で皆様と接せられたら幸せです。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



<❁会長の時間❁> 忽滑谷明会長

伝統ある入間ロータリークラブ第 62 代会長に就任いたしました。私は、1957 年（昭和 32 年）東京大田区で生まれ、27 歳での結婚と共に所沢に転居し、そして 1991 年（平成 3 年）より現在の住居である小平に住んでおります。大学を卒業後、叔父の会社にお世話になり 2002 年（平成 14 年）社長に就任いたしました。多くの会員の皆さんのように消防団や青年会議所等地元入間の活動に携わっておりません。言ってみればそんな外様の人間である私が入間 RC に入会させていただき、まして本年度より会長に就任させていただく事は人生を振り返れば全く予想しなかった出来事です。私にとって本当に光栄であり今までお支えいただいた皆様に感謝する気持ちで一杯です。

2007 年（平成 19 年）6 月入会后、クラブの活動以外に 2570 地区の活動にも参加させていただきました。米山記念奨学部門に部門委員長 3 年間で併せて 7 年間、第 3G 研修委員を 2 年間、そして昨年度は国際大会推進委員を務めました。ロータリー活動以外にも様々な協会、協議会、法人会の活動に携わさせていただき、本業以外に費やす時間が多くなってしまっています。

今年は春先より新型コロナウイルス感染症の感染予防対策により様々な活動が抑制され、入間ロータリークラブの例会も 3 月より中止となりました。また秋口より感染拡大第 2 波の到来も懸念されております。今後の例会開催も社会状況、開催場所、方法等を考慮し、いかに開催出来るか、どうコロナとうまく付き合っていくか知恵を絞りたいと考えておりますので宜しくお願い申し上げます。

<幹事報告> 繁田光幹事

第 1 回定例理事会報告 <協議事項>

1. 田中市長を名誉会員にする件
 2. 8.9 月のプログラムについて
 3. パーマネントファンド年 30 \$ 以上は上・下期食事費より飢餓ランチとして支払う
 4. 入間社会福祉協議会団体年会費 5,000 円
 5. 感染症対策として、今後の例会の出席率を毎回 100% とし定例理事会で継続審議
- <報告・予定等>

- ①7/5(日) 地区役員合同会議開催
- ②7/12(日) 米山記念奨学委員会セミナー
- ③7/18(土) 社会奉仕セミナー
- ④7/17(金) 会長・幹事会
- ⑤夏の交通事故防止運動出陣式中止
- ⑥7 月のロータリーレート 1\$=107 円
- ⑦丸広さくら草ホール賃借料 10,000 円

●委員長報告

<プログラム委員会> 金井祐一委員長



プログラムは表記の通りです。7 月の例会は全て西山荘にて 18 時からとなります。又、8 月 6 日のガバナー訪問は丸広さくら草ホールで行います。詳細は後日ご連絡いたします。一年間宜しくお願い致します。

<7 月プログラム>

	内 容
2 日	会長・幹事・SAA 挨拶
9 日	5 大奉仕委員長年度計画発表
16 日	各小委員会年度計画発表
23 日	クラブ定款により例会取止め
30 日	ガバナー補佐訪問

<8 月プログラム>

	内 容
6 日	ガバナー公式訪問
13 日	クラブ定款により例会取止め
20 日	会員卓話 水村雅啓会員
27 日	会員増強月間 杉田委員長

＜60周年記念誌＞ 馬路宏樹委員長



会長から原稿と写真をいただいておりますが、このような状況になり6月末の発行を目指しておりましたが滞っております。手元に全ての資料は揃っておりますので、杉田さん白幡さんとご一緒に進めてまいります。暫し発行が遅れることをお詫びいたします。

＜ニコニコBOX＞ 馬路宏樹SAA

★忽滑谷会長、繁田幹事、後藤健 SAA 一年間よろしくお願い致します。

「岩崎茂君、水村雅啓君、細淵克則君
滝沢文夫君、豊田義継君、木下登君、
晝間和弘君、田中快枝君、一柳達朗君」

★今年一年宜しくお祝いします。

「忽滑谷明君、繁田光君、後藤健君、
吉沢誠十君」

★喜寿のお祝いありがとうございます。

「吉永章子君」

★在会中は大変お世話になりました。

「関根靖郎君、森田英郎君」

本日¥79,313 累計¥79,313

＜出席報告＞ 細田浩司委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
37名	37名	100%	100%

■回覧、配布物

- ① ロータリーの友7月号
- ② 幻の地区大会
- ③ ロータリー文庫文書配信のお願い
- ④ RI 第2570地区相原ガバナーよりご挨拶
- ⑤ 2019-2020 RI2570地区第3グループ会長幹事収支報告書
- ⑥ 2021年台北国際大会のご案内
- ⑦ 他クラブ例会変更のお知らせ
- ⑧ 入間クラブ週報2019-2020年度33号
- ⑨ 年度計画書

■2020～2021 会長・幹事・SAA挨拶■

＜忽滑谷明会長挨拶＞



本年度のホルガー・クナーク RI 会長のテーマは、『Rotary Open Opportunities』（ロータリーは機会の扉を開く）です。

ロータリーは様々な機会を与えてくれる。ポリオ根絶のように大規模な歴史的なプロジェ

クトから地域社会でのささやかな1本の植樹まで奉仕する機会への扉を開いてくれる。私たちのあらゆる活動がどこかで誰かのために機会の扉を開いていると唱えています。

また、RI 第2570地区相原茂吉ガバナーの地区テーマは、『Let's make fellows!』（友達をつくろう）です。積極的に Rotary の扉を開き、一緒に活動し、そして出来るだけ多くの友達を増やして欲しい。新たな友人が出来た時、楽しさや友情が生まれ、心が癒され自分自身の中で良い変化が生まれ、それは自分自身を磨き奉仕の理念と世界平和への道標につながると唱えています。

上記、ホルガー・クナーク RI 会長並びに相原茂吉ガバナーの今年度テーマを踏まえながらクラブ運営に邁進していく所存ですので宜しくお願い致します。

本年度、私のテーマは『Let's enjoy together!』（みんなで楽しみましょう!）です。単純明快にエンジョイとは、楽しんで面白く過ごすことです。同時に何か有益なものを得ることです。毎週の例会を楽しみな例会にし、会員との会話、素晴らしい美術品、書物、美味しい食べ物、綺麗な景色等様々な出会いをみんなで楽しみたいと思います。様々な奉仕活動を通して会員同志だけでなく家族や市民そして子供達と共に楽しみたいと思います。又、次年度は繁田正一 PG、石川嘉彦 PG に続き、水村雅啓会員が入間 RC で3人目の地区ガバナーに就任いたします。その前年度として様々な準備を推し進めなければなりません。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

相原茂吉ガバナーの今年度テーマを踏まえながらクラブ運営に邁進していく所存ですので宜しくお願い致します。

<繁田光幹事挨拶>



みなさんこんにちは、今年度の入間ロータリー幹事を務めさせていただき、繁田光です。

私は、2007年6月に、入間ロータリークラブに入会させていただき、ロータリアン歴は13年が経過し、

14年目を迎えております。

入会した時の会長は水村会員で、いわゆる水村チルドレンでございます。新井格会員、滝沢会員、そして、今年度会長の忽滑谷会員とご一緒でした。

この13年間は自分ではとても長く感じておりますが、祖父は79歳で亡くなるまで約35年間ロータリアンでしたし、父も先月で入間南ロータリーを退会しましたが83歳まで約30年間ロータリアンでしたので、まだまだ半分にも満たないと自らを戒め、13年前に緊張して入会した時の初心を思い出し、伝統ある入間ロータリーの幹事として忽滑谷会長を支え、「Let's enjoy together (みんなで楽しみましょう)」という今年度テーマを実現し、会員の皆様のロータリーライフが充実するよう、入間ロータリーの運営に務める所存でございますので、1年間よろしくお願いたします。

<後藤健SAA挨拶>



この度、忽滑谷会長年度のSAAを拝命しました後藤健です。

会員皆様に支えられ、入会して6年間活動する事ができました。

誠にありがとうございます。入会当初は自分自身が最前列に座ることなど全く想像できませんでしたが、毎年

様々な、委員を委嘱され、徐々にではありますが、ロータリーについて理解して参りました。

私は19歳の時に入間市に越してきました。当時の入間市はとても不便で電車の本数も無く、道路も未整備で、早く環状八号線の内側に引っ越したいと思ってました。あれから33年経ち、今では国道16号線の外側に住んでいますが、道路や電車のアクセスも良くなり、入間市に住んで良かったと思っています。

以前忽滑谷会長は、自分が会長になった時は富士山登山がしたい、と仰っていました。新型コロナウイルスの影響で、富士山登山やその他の事業に制約が掛かると思いますが、会長が富士山を目指されるように、志は日本一の事業年度を目標に、忽滑谷会長、繁田幹事と共に今年度一年間精一杯努力いたしますので、御協力をお願いいたします。



1年間宜しくお願いたします!

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：白幡英悟

